

著書紹介

著者自らが新刊を紹介します。



読んでわかる神経心理学

心理学部・教授・吉崎 一人 (共著)

- ▶A5判 ▶172ページ ▶サイエンス社
- ▶本体2,300円＋税 ▶2025年1月25日発行
- ▶公認心理師の教科書シリーズの中で本書は神経心理学、「脳と行動の関連」を扱っている。残念ながら心理学を専攻とする学部では、脳と行動に関する授業が芳醇な内容になっているとはいえず、公認心理師を目指す学生に、その基礎的知識を補ってもらうために執筆された。



薬師寺尊正編 籠球専門月刊雑誌 「バスケットボール」全14巻(復刻版)

健康医療科学部・教授・矢野 裕介 (企画・責任編集)

- ▶A5判 ▶851ページ ▶クレス出版
- ▶本体112,000円＋税 ▶2024年12月30日発行
- ▶戦前日本のバスケットボール界を主導した薬師寺尊正が1930年8月から1931年9月にかけて発行した本邦初のバスケットボール専門誌を発見、復刻。第九回極東選手権競技大会優勝など、当時女子バスケットボール界で無類の強さを誇った愛知淑徳高女の活躍を伝える記事も多数掲載されている。



伝承と往来 地域文化を掘る

食健康科学部・食創造科学科・教授・野田 雅子 (共著)

- ▶A5判 ▶262ページ ▶(株)あるむ
- ▶本体3,600円＋税 ▶2024年12月25日発行
- ▶東海地方から日本、アジアまでの文化を俯瞰する論集。折口信夫、沖縄学、名古屋の食文化、熱田地域の文化などに関する複数の研究成果を掲載。その中で、名古屋市守山区のサバの姿ずしに関して論考し、名古屋の伝統的な食文化の一端について執筆。



その空間を統治するのはだれか フロンティア空間の人類学

交流文化学部・准教授・二文字屋 脩 (分担執筆)

- ▶A5判 ▶424ページ ▶ナカニシヤ出版
- ▶本体3,500円＋税 ▶2025年3月31日発行
- ▶様々な力が錯綜・せめぎ合いながら生成し、世界各地に点在する「フロンティア空間」の実態と、統治をめぐるダイナミズムを描き出す。